

週刊  
碁

# 井山七冠に

号外

4月20日(水)  
編集・発行  
日本棋院



昼休憩後、対局再開時の井山

囲碁史に燦然と輝く  
碁界初の全冠制覇

伊田十段敗れる

東京都千代田区の「日本棋院」で行われていた第54期十段戦五番勝負(産経新聞社主催・伊田篤史十段―井山裕太棋聖)の第4局が4月20日17時21分に終局。163手完、黒番の井山が中押し勝ちをおさめ、3勝1敗のスコアで十段のタイトルを奪取した。

この勝利で井山は七大タイトル(棋聖、名人、本因坊、王座、天元、碁聖、十段)を同時に保持する七冠制覇を達成した。これは囲碁界初の快挙である。

週刊碁では5月2日号(4月25日発売)でこの対局の模様、井山七冠の声を詳報する。

## 井山裕太七冠

(い・や・ま・ゆう・た)

平成元年5月24日生まれの26歳。大阪府出身。石井邦生九段門下。日本棋院関西総本部所属。平成9年に、少年少女囲碁大会優勝(当時小学2年生)。翌年も連覇。平成14年入段。平成17年に、一般棋戦最年少記録となる阿含・桐山杯優勝(16歳4ヵ月)。平成21年、最年少七大タイトル獲得記録となる名人奪取(20歳4ヵ月)。平成25年、棋聖を奪取し六冠。

平成28年、十段を奪取し七冠同時制覇。

4月25日(月)発売  
七冠達成局詳報  
十段戦詳細解説!!

週刊碁  
毎週月曜日発売

1部 280円 お問合せ ☎03-3288-8743